



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう！—

取り組みを具体化し8月末までに250,000筆の署名を集め介護改善要求を国会に届けよう！

**「介護ウェーブ京橋宣伝」に161名が参加 署名515筆！
リレートークでは、かわち野を先頭に最高の48名の参加者がオリジナルTシャツで登場！**



8月5日（水）に京橋駅で18:00から「介護ウェーブ宣伝行動」をおこないました。なんと、京橋宣伝に集まっていた職員は161名！署名も515筆！を集めることができ、記録的な宣伝行動を取り組む事ができました。本当に忙しい中かけつけていただいた仲間のみなさまには、感謝！感謝！です。ありがとうございました。昨年は、雷と大雨の中での宣伝行動でしたが、今回も雲行きは怪しかったものの、幸いにも雨にならず元気に宣伝行動をおこなうことができました。

通勤帰りの時間帯でもあり、多くの方々に署名の訴えをおこないたくさんの署名を集めることができました。また、7法人からリレートークをおこない、4月から改定された介護保険制度の中で、各介護現場で劣悪な介護状況を道行人々に訴えました。

リレートークでは、「かわち野」を先頭に最高の48名の参加者がオリジナルTシャツで登場！「淀協」でも37名の参加者で、ロックンソーラン節を行い！「阪南」ではユニークなパフォーマンスを取り入れての訴え！「西成」はみんなが思い思いのメッセージをTシャツに書き込んできました！それぞれからのアピールで署名のお願いや現場での報告をおこない、多くの人が足を止めて聞いてくれました。今後も、介護保険制度の改善をもとめる署名や運動を大阪民医連全職員で取り組んでいき、11月11日の「介護の日」には、みなさんとまた大きな宣伝行動をおこないましょう！

（大阪民医連 介護福祉ニュース No.9 2009.8.6 より）



大垣駅前署名行動に8名が参加 署名77筆！ 訴えて行動することの大切さを改めて認識（岐阜・西濃医療生協）



西濃介護ウェーブの会では、全日本民医連の介護改善署名活動を行っています。多くの方に介護改善運動に参加していただけたため、昨年11月には、「みんなのつどい」という一般の方々も含めて178名が参加し「ほこれる介護」を目指した集会を行いました。その後、介護保険制度改革のためのパブリックコメントの取り組みや新認定制度の学習会や問題点の把握などを年度末に行いました。また、地域の方からの要望で「介護保険とは」という出張説明に講師を派遣しました。そして、今回の介護改善署名活動では、更に多くの方達に訴え、署名をしていただくために、大垣駅前にて署名活動を行うことを決めました。

あまりに長い梅雨のおかげで、延期された署名活動でしたが、8月1日（土）18時～19時の1時間おこないました。参加人員は医療生協から6名と他の事業所から2名の計8名。署名の訴えの4項目をカラー拡大コピーで掲示し、拡声器で署名のお願いを伝えました。昔に比べ随分人通りが少なくなった駅前での初めての街頭署名でしたが、参加者がベンチに座っていたご夫婦に説明に行って署名を頂いたり、中には関東地方から遊びに来られていたグループの方達からの署名もありました。積極的な声かけに、計77名の方が署名していただけました。参加者からは「先を急ぐ人に声をかけるという事への戸惑いを感じながら行った。」「介護制度に关心のある方や若い人からも署名していただけ「頑張って」という励ましの声もかけてくださって嬉しかった。」「もっと多くの人が参加でき、力を合わせていくべきだ。」などの感想が寄せられ、訴えて行動することの大切さを改めて認識しました。引き続き、「ほこれる介護」を目指して西濃介護ウェーブの会の活動をみなさんとすすめていきます。



（西濃介護ウェーブの会ニュース 2009年8月1日号より）

真剣な学習会 笑顔と涙の交流会 ヘルパー研修会に37名（神奈川）



社会福祉法人うしおだ「富士見」の清水洋子所長を講師に「中途障害者の理解と生活支援」についての学習会と事業所の交流会が開催されました。交流会では生々しい介護現場の実態や介護職に誇りをもって働いている報告に目頭を押さえてしまいました。田中（うしほヘル所長）より「署名がんばりましょう」との特別訴えと頑張ろう！三唱

で散会しました。（最後はみんな笑顔になってたヨ）

（介護ウェーブ推進ニュース・神奈川民医連 2009年8月3日 No.22より）

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp